

2025 年 5 月 26 日

各位

株式会社 SBI 証券

株式会社リビングハウスのTOKYO PRO Market上場に関するお知らせ

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)がJ-Adviserを担当する株式会社リビングハウス(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:北村甲介、以下「リビングハウス」)が、本日、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」)が運営する特定投資家向けの株式市場TOKYO PRO Marketへ上場したことをお知らせします。

なお、リビングハウスの上場は当社がJ-Adviserを担当する第1号案件となります。

当社は設立来、IPOをはじめとしてベンチャー企業の支援に注力しており、グロース市場等の一般市場において、多くのIPO主幹事実績を上げています。2023年8月1日付でJ-Adviser資格を取得したことにより、将来TOKYO PRO Marketから一般市場へステップアップを目指す企業に対して、一気通貫での上場支援サービスが提供できる体制を構築しています。

また、SBIグループは地方創生の一環として、これまで全国各地の地域金融機関等とのさまざまな提携を行ってきました。当社は、地域金融機関等の優良な顧客に対して、主幹事証券またはJ-Adviserとして株式上場等の支援を行うべく、複数の地域金融機関等との間で顧客紹介契約を締結するなど、多くの関係先との連携により将来有望な企業の発掘に力を入れてきた結果、足元ではTOKYO PRO Marketおよび一般市場への上場に向けて、当社と契約を締結した企業は増加傾向にあります。

東京証券取引所によるグロース市場の見直し等が予定されている中、TOKYO PRO Marketの注目度は一層高まりつつあり、当社としてはこのたびのリビングハウスのTOKYO PRO Marketへの上場を皮切りとして、今後も優良なベンチャー企業の成長支援および育成に努めていきます。

【TOKYO PRO Market とは】

買付できる投資家がいわゆる「プロ投資家」に限定されていることから、株主数や利益の額など上場時に求められる数値基準がない柔軟な上場基準が特徴です。TOKYO PRO Market も一般市場(プライム・スタンダード・グロース)と同様に、上場により知名度や信用力の向上が期待でき、一般市場へ上場する足掛かりにもなることから、近年、新しくTOKYO PRO Market に上場する企業は増加傾向にあります。

【リビングハウスの概要】

会 社 名：株式会社リビングハウス

本 社 所 在 地：大阪府大阪市西区南堀江二丁目 10 番 8 号

代表者の役職・氏名：代表取締役社長 北村 甲介

設 立：1954年6月5日

事 業 の 内 容：家具・インテリアの販売

証 券 コ ー ド：361A

ホームページURL：<https://www.livinghouse.co.jp/>

上 場 に 関 す る 詳 細：東京証券取引所サイト<https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpm/issues/index.html>

【リビングハウスの TOKYO PRO Market 上場の背景】

リビングハウスは1942年に家具製造業として創業し、現在では直営店でのインテリアの小売販売を中心としたライフデザインプラットフォーム事業を展開しております。同社はミッションに『日本を「空間時間価値」先進国へ』を掲げ、商業施設への出店と独自商品の開発、潜在需要にアプローチする接客提案型の販売を通して、自社の成長のみならず、国内市場の拡大を目指しております。

同社は社会的信用力の向上とともに、企業としての透明性や信頼性の向上、顧客や法人取引先からの評価及びブランド力の強化等を目的として、このたび TOKYO PRO Market への上場を果たしました。

また、同社は将来的な一般市場上場への第一歩として TOKYO PRO Market 上場を位置づけており、上場企業としての経験を積むことで、企業価値の最大化を図ることを目指しております。

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
